

地獄のハイウェイから目もくらむ空中デンジャージーンゾーンへ……
炎噴きあげて砕け散るBIGマシン・アクション!!

◆ジェット・ヘリH-500●高性能CAR●爆走トラック
◆セスナを駆使して描く話題の大追跡スペクタクル!



アメリカ映画
《カラー作品》

デビッド・ジャンセン
ラルフ・ミーカー
イレイン・ヘイルヴェル

爆走! 500 ジェットヘリ

JET-HELICOPTER 500 監督ウィリアム・A・グラハム 脚本ジョイス・キング 空中監督ジム・ゲイビン





●解説

吹きすさぶ大型マシン・アクション時代の頂点を刻む壮絶無比の娯楽快作。好評の「パニシングIN 60」に「暴走ノバギー・チェイス」「爆走トラック76」を凌ぐ圧倒的なデンジャー・アクションが、つらなる注目の追跡スペクタクル大ドラマである。

映画の舞台はアメリカ西部の都会ソルトレークから壮大なユタ峡谷一帯へひろがって、そこできりひろげられるのは、全篇マシンの対決を中心にした男のドラマ。ベトナム戦争帰りの三人組銀行ギャングたちが企てた現金輸送車襲撃の犯行現場を、上空のヘリコプター「H500」から目撃した名パイロットが、ギャングたちのオールズモビルとプリムス・フエリーを追って、その逃亡経路を執拗にキヤッチするところからドラマが展開。市内ハイウェイを狂ったように疾走する車に、急降下したヘリコプターのスリリングな接近、激突。凄まじいヘリの肉迫に脅えたギャングたちは、待機する仲間のヘリコプターに乗り替え、かくてヘリコプター二台の空中対決という見せ場を迎え、つづいて息つくヒまなく必死の逃亡を計る犯人たちは、用意した軽飛行機に乗り継いで上空へ浮上。負けじと追うパイロットは、燃えあがる炎のヘリを捨て空軍機へ！映画は地上と大空を二転三転して、ダイナミックなマシン・アクションを連打して、見る者を圧倒する。

燃えあがる車とヘリ、砕け散るマシンの破片、目を誘うスピード——、かつてないエキサイティングな見せ場で、全米を戦慄させた本格的マシン・ドラマの白眉である。

●物語

大空への見果てぬ夢は、今も変らない。青春のすべてを操縦桿に託し、失われた青春を飛びつづける。今日もハリ・ウォーカーは、アメリカ西部・ソルトレーク市上空からKBEEXへ、交通情報を流している。ヘリコプターH500は、どこまでも青く澄みきった大空を滑る様に飛ぶ。ハリは、操縦桿を握ってれば御気嫌だった。別れた二人の妻から別居手当の催促を受けずにすむし、悩む事もない。下界の憂さを、全て忘れさせてくれる。だが平凡な生活の毎日。第二次世界大戦でグラマン戦闘機に乗り暴れまくった事を、思い出す日が多くなった。そんな甘ずっぱい感傷はいっぺんにふき飛んだ。ザイオン銀行の前で現金輸送車が、襲撃されている。ライフル、マシンガンを手にした三人の男が、輸送車に手榴弾を投げ込み車体を爆破。かけつけた警備員を射殺するや、現金袋と若い女を人質に車は走り去っ

てゆく。一瞬の出来事だ。事件を目撃したハリーの行動は素早い。ラジオ局と、ソルトレーク市警・マツカンドルー警部に通報。犯人たちの車は、ブルーのオールズモビルと、グリーンのアリムス・フェリー。次から次へと犯人の行動、特徴を機上から連絡するハリー。市内を疾走するブルーの車を追跡するハリーの目は燃えていた——敵機を追いつめる、あの獲物を狙う眼が魅了した。ヘリを急降下させ、ハイウェイを突っ走る車に、ランデング・スキップをぶち当てる。キシむ車。ハリーの操縦は完璧だ。車道ギリギリに飛ぶヘリと車の追跡——車が駐車場ビルを気狂いのように駆け登る。追いつめたぞ。ハリーの考えは甘かった。屋上には逃走用のヘリが待っていた。車を飛び出す犯人たち突っ込むハリーの愛機が、一人の男を引っかけ地面に叩きつける。乱射されるショットガンに、ハリーは頭にきた。この俺に挑戦する馬鹿者どもを、とことん追いつめてやるぜ。ラダーペタルを踏む力に熱がこもる。

ハリーの一大追跡が始まる——スピードカーから、マック警部のどなる声が響く。市外まで追跡する権限はないぞ、これはゲームじゃない。戦友の忠告もハリーの耳には入らない。ゲームじゃない、失なわれた青春への男の賭けだ。ハリーは不覚をとった、オイルがないのだ。引き返す事は出来ない、引き返す事は完全な敗北だ。ハリーは国道を走る給油車に目をつけた。車のガソリンでも油に変わりが無い——マック警部は空軍に偵察機出動を依頼する。やっと犯人の身許が割れた。元海兵隊員でベトナム戦線に従軍していた男たちだ。ハリーの胸に苦いものが湧き上る。遂にハリーの執念が勝った。広大な銅鉱山に犯人のヘリを見つけた。もう逃がしやしねえ。冷静さを取り戻したハリーは、局を呼び天気予報を聞き出す。ユタ峡谷一帯に大雨注意報が出されていた。一瞬間な予感がハリーをよぎる。ホバリングしながらハリーは、獲物を見下しスピードカーから小馬鹿にした鼻歌を流す。あの野郎は気狂いだ。音をあげた犯人たちはハリーに取引きを持ち出す。ハリーの気狂いざたな攻撃が犯人を脅かす、その隙に人質の女、テレサが現金袋ごと草むらに逃げ込む。砂塵を巻き上げ降り立つハリー。2台のヘリが金と女を挟み対立する——女の救助に成功した時、犯人の銃弾がヘリのオイルタンクをぶち抜いた。通信は完全に届かない。青ざめるハリー、逃げられるか。夕闇が急激にヘリをおおう。ユタ峡谷に逃げるしか手はない。そそり立つ峡谷の陰に降り立つ。犯人たちの手は届かない。タンクを修理する二人。ウイスキーをあまりながら寄りそう2人。とりとめもない



男と女の身の上話しに、いつしかテレサはハリーに熱い視線を送っていた。離婚歴2回のハリーは照れながらも——寒い夜が更けてゆく。翌朝、ハリーは断崖に敵機が止まっているのを見つめる。嫌がるテレサを逃した。ゆきずりの2人に甘い感傷はいらない。マックからの通信が入って来た。犯人たちは、旧飛行場跡で軽飛行機に乗りかえ逃走する。最後のチャンスだ、逃げハリー。警官隊の包围する中へ犯人のヘリが突っ込む。危い離れる！ハリーは突如、急旋回し犯人のヘリに立ち向う。かわしきれない。2台のヘリは正面衝突し大炎上する。ハリーの眼は燃えていた……軽飛行機が離陸する。マックは燃え上がる炎を背に、空軍機に駆け込む。絶対に捕まえてみせる——ハリーの賭けを俺が。

- ▶スタッフ◀
- 製作会社…トゥモロー・エンターテインメント
- 製作…ポール・キャメロン
- 監督…ウィリアム・A・グラハム
- 空中監督…ジム・ゲイビン
- 撮影…ジョーダン・クローネウエス
- 脚本…ジョイス・キング
- ▶キャスト◀
- 出演…デビッド・ジャンセン
- ラルフ・ミーカー
- イレイン・ヘイルヴェル

4月10日(土)ロードショー 同時上映 ザ・サファリ

丸の内東映パラス (535) 4740

浅草東映パラス (841) 8722

特別鑑賞券発売中! ¥800 (一般¥1,100の処) (学生¥1,000)